

高齢者の生活・介護等に関する県民調査 調査票

ご協力をお願い

日頃より、奈良県政へのご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、奈良県におきまして、県民の高齢期の生活、介護等に関する意識や実態を正確に把握し、県の高齢者福祉施策に反映させるための調査を実施します。調査の結果は、県高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業支援計画の策定や高齢者が住み慣れた自宅で安心して暮らし続けるためのしくみである「地域包括ケアシステム」の実現など、今後の高齢者福祉行政を展開する上での基礎資料として活用させていただきます。

ご回答は無記名でお願いいたします。ご回答いただきました内容は、この調査のみに使用します。個人情報他に漏れるなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、同封の返信用封筒にて**令和4年9月30日（金）まで**に切手を貼らずにご返送ください。アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

奈良県 福祉医療部 医療・介護保険局 介護保険課長

ご回答に当たってのお願い

1. 市町村、地域包括支援センターそれぞれにご回答いただく設問は下表のとおりです。

	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14
市町村					●	●		●	●	●	●	●	●	●
地域包括支援センター	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	問15	問16	問17	問18	問19	問20	問21	問22	問23	問24	問25	問26		
市町村	●		●	●				●	●	●	●	●		
地域包括支援センター		●	●		●	●	●	●			●	●		

2. 市町村においては、設問文に【市町村対象】及び【センター及び市町村対象】と記載された設問にお答えください。地域包括支援センターにおいては、設問文に【センター対象】及び【センター及び市町村対象】と記載された設問にお答えください。

3. 令和4年9月1日現在の状況についてご回答ください。

4. 回答方法は、あてはまる選択肢に○印をつけたり、回答欄に数字をご記入いただいたりするものです。選択肢「その他」を選ばれた場合は、()内に具体的な内容をご記入ください。

5. 設問によっては、○印をつける個数や回答していただく方が限られるものがありますので、設問の指示に従ってご回答願います。

6. ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒（切手はいりません）をご利用いただき、令和4年9月30日（金）までにお近くの郵便ポストに投函してください。

【調査に関するお問合せ先】

奈良県福祉医療部医療・介護保険局
 介護保険課介護計画係
 〒630-8501 奈良市登大路町30番地
 電話 0742-27-8524

【市町村対象】

市町村名	
------	--

1. 貴センターのことについておたずねします。

【センター】

問1 貴センターの概要についてご記入ください。

貴センター名						
所在市町村名						
貴センターの運営方式	1 直営	2 委託（社協）	3 委託（医療法人）	4 委託（NPO法人）	5 委託（財団法人）	6 委託（その他）

【センター】

問2 貴センターの配置職員数を職種別にご記入ください。また、非常勤の職員については、常勤換算数も記入してください。

	常勤	非常勤（実数）	非常勤（常勤換算数）
A 保健師	人	人	人
B 保健師に準ずる者	人	人	人
C 社会福祉士	人	人	人
D 社会福祉士に準ずる者	人	人	人
E 主任介護支援専門員	人	人	人
F 主任介護支援専門員に準ずる者	人	人	人
G 看護師・准看護師	人	人	人
H 理学療法士・作業療法士	人	人	人
I 介護福祉士	人	人	人
J その他職種（事務等）	人	人	人

※常勤換算数の計算方法

[換算数] = [職員の1週間の勤務時間の合計] ÷ [施設が定めている1週間の勤務時間]

小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで計上してください。得られた結果が0.1に満たない場合は、「0.1」と計上してください。

【センター】

問3 貴センターの職員体制について、配置職員数の職種別の充足度はいかがですか。（以下のA～Dのそれぞれについて、○は1、2のいずれか1つ）

	1 充足	2 不足
A 保健師	1	2
B 社会福祉士	1	2
C 主任介護支援専門員	1	2
D その他職種（事務等）	1	2

2. 高齢者に対する支援の実施状況についておたずねします。

【センター】

問4 貴センターが所管する地域にお住まいの高齢者にとって、介護保険サービスはどの程度充足していますか。(○は1つ)

- 1 在宅・施設サービスとも充足
- 2 在宅サービスは充足しているが、施設サービスは不足
- 3 施設サービスは充足しているが、在宅サービスは不足
- 4 在宅・施設サービスとも不足
- 5 わからない

【センター及び市町村】

問5 貴センター、貴市町村において比較的高いニーズの高い支援・サービスにはどのようなものがありますか。(○は主なもの3つまで)

- 1 日常の声かけ・見守り
- 2 洗濯、家の中の掃除など
- 3 ゴミ出し、庭掃除など
- 4 食事（調理）の支援
- 5 買い物支援
- 6 話し相手
- 7 移動の支援（主として交通手段に関する事）
- 8 外出の付き添いや介助（主として外出先での身体的介助に関する事）
- 9 病院や公共施設での案内（病院や公共施設での付き添いや介助を含む）
- 10 役所に提出する書類作成の手助け
- 11 配食や会食のサービス提供
- 12 レクリエーション活動
- 13 安否確認サービス
- 14 緊急時の通報システム
- 15 その他（)
- 16 受けたくない

【センター及び市町村】

問6 問5で選んだもののうち、サービスの不足によりニーズに対応できていないものはありますか。（どちらかに○）

また、「1 ある」とお答えの場合は、その番号をご記入ください。

- 1 ある → 問5で選んだ番号（)
- 2 ない

【センター】

問7 貴センターでは、休日・夜間どのような対応をしていますか。(○はいくつでも)

- 1 24時間開設している
- 2 センターの職員が当直・宿直を行っている
- 3 センター庁舎の警備員が当直・宿直を行い、センター職員に連絡をとっている
- 4 センター職員の携帯電話番号を利用者にも知らせ、連絡がとれるようにしている
- 5 市町村役場等、他の連絡先を案内（普段からの周知の他、休日・夜間はテープが流れ緊急時の連絡先を案内している場合を含む）
- 6 その他（)

3. 各事業の取り組み状況についておたずねします。

【センター及び市町村】

問8 貴センター、貴市町村の各事業への取り組み状況についてお答えください。(以下のA～Hのそれぞれについて、○は1～4のいずれか1つ)

	1 よく できている	2 できている	3 あまり できていない	4 できていない
A 総合相談支援業務	1	2	3	4
B 権利擁護業務	1	2	3	4
C 包括的・継続的マネジメント業務	1	2	3	4
D 介護予防ケアマネジメント業務	1	2	3	4
E 地域包括支援ネットワークの構築	1	2	3	4
F 地域ケア会議	1	2	3	4
G 地域包括ケアシステムの構築	1	2	3	4
H 生活支援	1	2	3	4

【センター及び市町村】

問9 介護予防の普及・啓発に関する取り組みの推進状況はいかがですか。(○は1つ)

1 十分に行っている	2 ある程度行っている
3 十分とは言えない	4 行っていない

【センター及び市町村】

問10 健康づくり・介護予防に関する住民主体の活動や取組に対する支援はどの程度行われていますか。(○は1つ)

1 十分に行っている	2 ある程度行っている
3 十分とは言えない	4 行っていない

【センター及び市町村】

問11 健康づくり・介護予防に関する住民主体の活動や取組に対して、担当職員の派遣や活動の場の提供を行っていますか。(○は1つ)

1 十分に行っている	2 ある程度行っている
3 十分とは言えない	4 行っていない

【センター及び市町村】

問12 機能回復訓練だけではなく、高齢者を取り巻く環境へのアプローチも含めた一般介護予防事業を実施していますか。(○は1つ)

1 十分に行っている	2 ある程度行っている
3 十分とは言えない	4 行っていない

【センター及び市町村】

問13 リハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組を推進していますか。(○は1つ)

1 十分に行っている	2 ある程度行っている
3 十分とは言えない	4 行っていない

【市町村】

問14 貴市町村の、一般介護予防事業への高齢者の参加率 (%) はどの程度ですか。(○は1つ)

1 5%未満	2 5%以上10%未満
3 10%以上15%未満	4 15%以上

【市町村】

問15 ACPに関する普及・啓発状況についてお答えください。(○はいくつでも)

※ACP (アドバンス・ケア・プランニング) とは、もしもの時のために、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、家族や医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取組のことをいいます。

1 パンフレットを作成している	2 関係者向けに研修を実施している
3 エンディングノートを配布している	4 広報で周知している
5 動画配信チャンネルで動画を配信している	
6 特に普及・啓発はしていない	
7 その他 ()	

4. 関係機関との連携状況についておたずねします。

【センター】

問16 貴センターが関わる高齢者の情報について、次にあげる関係機関、職種との連携はどの程度重要と考えていますか。また、現在の連携はどのような状況ですか。

(以下の①～⑪それぞれについて、○は1～4のいずれか1つ)

	連 携 の 重 要 度				連 携 状 況			
	重要である	どちらかといえば重要である	どちらかといえば重要ではない	重要ではない	よくとれている	ある程度とれている	あまりとれていない	ほとんどとれていない
① 主治医・かかりつけ医	1	2	3	4	1	2	3	4
② 歯科医師	1	2	3	4	1	2	3	4
③ 薬剤師	1	2	3	4	1	2	3	4
④ 理学療法士等のリハビリ職	1	2	3	4	1	2	3	4
⑤ 医療ソーシャルワーカー	1	2	3	4	1	2	3	4
⑥ 他の地域包括支援センター	1	2	3	4	1	2	3	4
⑦ 居宅介護支援事業所	1	2	3	4	1	2	3	4
⑧ 介護保険外サービス事業者	1	2	3	4	1	2	3	4
⑨ 市町村の介護保険担当者等	1	2	3	4	1	2	3	4
⑩ 民生委員、福祉協力員など	1	2	3	4	1	2	3	4
⑪ 社会福祉協議会	1	2	3	4	1	2	3	4

【センター及び市町村】

問17 あなたは、介護従事者と医療関係者等が多職種連携を進める上で、どのようなことについて課題があるとお考えですか。(○は主なもの1つ)

- | | |
|---|------------------------------|
| 1 | 具体的な連携方法が分からない |
| 2 | 異職種間での意思疎通が難しい |
| 3 | 連携するためのツール（ICTを活用したシステム等）がない |
| 4 | 多職種が所属している組織の理解が得られない |
| 5 | その他（) |

【市町村】

問18 災害発生時に備えた要配慮者の避難支援体制について、管内の介護事業所との連携状況をお答えください。

- | | | | |
|---|-----------|---|------------|
| 1 | よくとれている | 2 | ある程度とれている |
| 3 | あまりとれていない | 4 | ほとんどとれていない |

5. 地域包括ケアの推進体制についておたずねします。

【センター】

問19 貴センターでは、立地地域との交流・連携のために行っている取り組みはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | センターの土地や設備を地域住民の交流に活用・提供している |
| 2 | 地域の行事や自治会活動に参加している |
| 3 | 地域住民が行う生活支援ボランティア活動に、専門知識やノウハウを提供している |
| 4 | その他（) |
| 5 | 特に何もしていない |

【センター】

問20 貴センターが高齢者支援において、現在、連携をしている機関・窓口はどこですか。(○は主なもの5つまで)

- | | | | |
|----|---------------------|----|----------------------------|
| 1 | 貴市町村の高齢福祉部門 | 2 | 貴市町村の高齢福祉以外の福祉部門（障害、生活保護等） |
| 3 | 貴市町村の福祉以外の部門（公営住宅等） | 4 | 他市町村の高齢福祉部門 |
| 5 | 他市町村の高齢福祉以外の福祉部門 | 6 | 他市町村の福祉以外の部門 |
| 7 | 他の地域包括支援センター | 8 | 介護サービス事業所 |
| 9 | 介護保険施設 | 10 | 居宅介護支援事業所・ケアマネジャー |
| 11 | 在宅介護支援センター | 12 | 社会福祉協議会 |
| 13 | 医療機関 | 14 | NPO・ボランティア等の民間機関 |
| 15 | 民生委員 | 16 | 福祉委員 |
| 17 | 民間事業者（郵便局、新聞、宅配業者等） | 18 | 警察 |
| 19 | その他（) | 20 | 特にない |

【センター】

問21 貴センターが高齢者支援において、今後、連携を強めなければならないと考えている機関・窓口はどこですか。(○は主なもの5つまで)

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1 貴市町村の高齢福祉部門 | 2 貴市町村の高齢福祉以外の福祉部門（障害、生活保護等） |
| 3 貴市町村の福祉以外の部門（公営住宅等） | 4 他市町村の高齢福祉部門 |
| 5 他市町村の高齢福祉以外の福祉部門 | 6 他市町村の福祉以外の部門 |
| 7 他の地域包括支援センター | 8 介護サービス事業所 |
| 9 介護保険施設 | 10 居宅介護支援事業所・ケアマネジャー |
| 11 在宅介護支援センター | 12 社会福祉協議会 |
| 13 医療機関 | 14 NPO・ボランティア等の民間機関 |
| 15 民生委員 | 16 福祉委員 |
| 17 民間事業者（郵便局、新聞、宅配業者等） | 18 警察 |
| 19 その他（) | 20 特にない |

【センター及び市町村】

問22 地域ケア会議の現状についてお答えください。(○は主なもの5つまで)

- | |
|---|
| 1 開催している会議が地域ケア会議に該当するのかわからない |
| 2 目指すような地域ケア会議のレベルには達していないと感じている |
| 3 十分ではないが、ケア会議と呼べる内容の会議が開催・運営されている |
| 4 概ね満足のいくケア会議となっている |
| 5 地域ケア会議を通じて、困難ケースへの支援が充実した |
| 6 地域ケア会議を通じて、不足する社会資源の開発に繋げることができた |
| 7 困難ケースに対する支援の充実や社会資源の開発に繋げることができていない |
| 8 様々な機関に参加を呼びかけており、今後は徐々に参加機関が広がることが予想される |
| 9 様々な機関に参加を呼びかけているが思うように参画が得られない |
| 10 他機関に対しては参加を要請できていない |
| 11 自立支援・重度化防止につながった |
| 12 自立支援・重度化防止につながっていない |
| 13 その他（) |

6. 地域包括支援センター運営協議会の状況についておたずねします。

【市町村】

問23 貴市町村では、地域包括支援センター運営協議会を設置・運営していますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------------------|
| 1 設置し、充実した運営や検討がなされている |
| 2 設置し、十分とは言えないまでも目的とした役割を果たしている |
| 3 設置はしたが、形式的な報告事項にとどまり内容的には不十分と感じている |
| 4 設置はしたが、その後の開催や運営が不十分で、実質的に休眠状態に近い |
| 5 運営協議会を設置していない |
| 6 その他（) |

【市町村】

問24 貴市町村における地域包括支援センター運営協議会において検討されていることについてお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 センターの事業計画に関する評価に関すること
- 2 センターの活動実績に関する評価に関すること
- 3 センターの人員、体制整備等に関すること
- 4 センターの管轄地域等に関すること
- 5 センターの委託先法人の選定や変更に関すること
- 6 センターが介護予防支援の一部を委託する居宅介護支援事業所の選定等に関すること
- 7 市町村の実施方針に関すること
- 8 地域包括ケアシステムの構築に関する取り組みに関すること
- 9 地域包括ケアシステムの構築目標や進捗に係る評価手法に関すること
- 10 地域ケア会議の開催・運営に関すること
- 11 地域ケア会議の充実等に係る評価手法に関すること
- 12 市町村における医療・介護の連携に関すること
- 13 その他 ()

【センター及び市町村】

問25 成年後見制度について、日々の業務を通じて感じる制度の状況についてお答えください。(〇は主なもの3つまで)

- 1 知っていても使う人が少ない
- 2 利用に抵抗を感じる人が多い
- 3 勧めたいケースがあるが、説明が難しい
- 4 制度について相談できる機関や人がいない
- 5 費用負担が支障となっている
- 6 制度の周知が進んでいない
- 7 後見人の確保が難しい・後見人になる人がいない

【センター及び市町村】

問26 高齢者虐待の対応に関する取組の状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 虐待対応に関する独自のマニュアルを作成している
- 2 虐待対応に関する外部の研修に職員が参加している
- 3 虐待対応に関する職員向けの研修会を実施している
- 4 虐待対応に関する事業所向けの研修会を実施している
- 5 高齢者虐待に関する住民向けの講演会やフォーラムを開催している
- 6 パンフレットやチラシの配布等による住民に対する啓発に取り組んでいる
- 7 警察との連携を行っている
- 8 警察以外の関係機関との連携を行っている
- 9 専門部署や通報窓口を設置している
- 10 その他 ()

調査にご協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手はいりません)をご利用いただき、令和4年9月30日(金)までにお近くの郵便ポストに投函してください。